

2026年4月21日

京都産業大学 広報部

2026年度第1回天文学講座 企画展関連講演会
写真とカメラの歴史
—日本の反射望遠レンズの発祥の地『京都』—

京都産業大学神山天文台では、2026年度第1回天文学講座として、開催中の企画展に関連した講演会を、2026年5月2日(土)に開催します。

当日は、日本カメラ博物館 博物館課主任・学芸員の井口 芳夫(いのくち・よしお)氏を講師に迎え、写真とカメラの歴史を通して、日本の写真史・カメラ産業史における京都の役割についてお話しいただきます。講演会終了後には、企画展を担当した神山天文台学芸員によるギャラリートークも実施します。天文と写真、そして京都のものづくりの歴史を関連づけて学べる機会です。

【本件のポイント】

- ・京都産業大学神山天文台では、天文や宇宙についてより深く学んでいただくことを目的に、専門家を招いた講演会「天文学講座」を実施しており、本講演会はその2026年度第1回として開催します。
- ・開催中の企画展「星を観る鏡 日々を写す鏡～京都で生まれた反射望遠写真機～」と連動した関連講演会として、日本カメラ博物館学芸員を講師に迎え、写真とカメラの誕生から発展の歴史を通して、日本の反射望遠レンズや写真機の製作地として京都が果たしてきた役割を紹介します。
- ・講演終了後には、企画展を担当した神山天文台学芸員によるギャラリートークを実施し、講演内容と展示資料を結びつけながら、天文・写真・京都のものづくりの歴史を立体的に学べる構成にしています。

写真とカメラの歴史
—日本の反射望遠レンズの発祥の地『京都』—

【開催概要】

- ・開催期間 2026年5月2日(土)14:00～16:00(13:30 開場)
- ・場 所 京都産業大学 神山天文台 (京都市北区上賀茂本山)
- ・内 容 写真とカメラの誕生から発展の歴史を紹介し、日本のカメラ産業の中で京都が果たした重要な役割について解説する。学芸員によるギャラリートーク付き。

京都産業大学 神山天文台ホームページ
(右記 QR コード)の予約フォームよりご予約可能



・詳細 【14:00～15:30】

講師:井口 芳夫氏(日本カメラ博物館 博物館課主任・学芸員)

講演「写真とカメラの歴史—日本の反射望遠レンズの発祥の地『京都』—」

【15:30～16:00】

講師:伊藤 奈穂(京都産業大学 研究機構<神山天文台>嘱託職員・学芸員)

ギャラリートーク(巡回型)

本件に関するお問い合わせ先

内容について:京都産業大学 神山天文台

TEL:075-705-3001

取材について:京都産業大学 広報部

TEL:075-705-1411

企画展関連講演会

写真とカメラの歴史

—日本の反射望遠レンズの発祥の地『京都』—

日本カメラ博物館 博物館課主任 学芸員
[講師] 井口 芳夫 氏

5.2²⁰²⁶ 土

14:00-15:30 [開場 13:30-]

[会場] 神山天文台 | 参加費無料 | 予約制



井口 芳夫 氏
(日本カメラ博物館 博物館課主任 学芸員)

1972年福岡県福岡市出身。3歳のときからカメラに興味を持つ。日本大学芸術学部写真学科への進学を機に上京し、卒業後は千代田区の財団法人日本写真機光学機器検査協会(現・日本カメラ財団)に就職し、日本カメラ博物館の学芸員として勤務。カメラと写真、その技術と表現、人々の生活とのかわりについて強い関心を持っている。「あらぶんちよドラマチックフォトコンテスト」審査員。

予約方法 [定員 50名]

京都産業大学 神山天文台 HP (右記QRコード) の予約フォームよりご予約お願いいたします。

《講演会后、担当学芸員によるギャラリートークも開催》



会場アクセス [京都産業大学 神山天文台]

- ◆地下鉄「国際会館駅」より京都バス(40系統)にて約10分
 - ◆地下鉄「北大路駅」より市バス(北3号系統)または京都バスにて約15分
- ※来場者用の駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

問合せ

京都産業大学 神山天文台事務室
月曜日～金曜日 8:50～16:45 ※休館日を除く
☎ 075-705-3001 🌐 <https://www.kyoto-su.ac.jp/observatory/>